



1024

2024/6/15

心待ちにしていた「米子美術館に王希奇さんの『一九四六』を観に行く日帰りバスツアー」が予定通り6月1日に、32名（劉勝徳さんを含む）の参加で実施されました。

中国大陸から引き揚げる日本人を描いたこの作品は高さ3m、横20mという大作です。王さんはこれを「歩きながら見てもらいたい」とおっしゃっていました。また、「ホテル式の光りの手法を取り、個々の人物自身の放つ光を通じて、人々が生き残ろうとして現れてきた生命の強さを表現したい。」ともおっしゃっています。

「王希奇画伯大作『一九四六』と歴史認識」という文章で、京都府立大学元学長の井口和起氏は「希奇さんにはこの作品の中に描かれた泣く力さえ失って母親の腕の中で息を引きとった幼児の魂の泣き声が聞こえてくるのだろう。」と述べ、さらに「王希奇さんは、この作品を通じて『恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚』している中国人の一人として『平和を愛する諸国民の公正と信義』を示し、私たちの『信頼』に応え『平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しよう』と努めている国際社会』の実現に向かって共に力を尽くしていこうと私たちに呼びかけ、勇気づけてくれているのだと思う。」とも述べている。まことに的確な指摘だと思う。

それにしても、自分の国を侵略に来た日本人をこのような絵に描いた王希奇さんの心のうちはどうなっているのだろう。「戦争ではいつも弱者が苦しむ。彼らも戦争の犠牲者だ。引き揚げ船に乗る数百人の日本人を絵に残すのは私の義務だと思った。」王希奇さんのことばである。私は人類普遍の原理である平和への思いが王希奇さんをしてこの絵を描かせたのだと思った。バスの中で絵を観ての感想で「この絵からガザを連想した。」ということ岡山支部理事長の真田さんがおっしゃっていたが、他の人にも「ガザを連想した。」同じ意見の人がいた。「戦争ではいつも弱者が苦しむ。」忘れてはいけないことばだと思った。 犬飼



絵画『一九四六』の前に立つ倉敷支部の栗本泰治さん、片岡淑子さん、大本芳子さん



絵画「一九四六」の一部
引き揚げ船に向かう日本人

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouthao.iinaa.net>
 メールアドレス
rizhongyouthaoxiehukayama@yahoo.co.jp



日中友好協会倉敷支部映画会

『大地の子』総集編第1部「父二人」

5月25日(土)、標記の映画会がライフパーク倉敷視聴覚ホールで午後2時から上映されました。皆さんよくご存じの中国残留日本人孤児を描いた、山崎豊子原作の作品です。今回は参加者が10人とちょっと寂しい上映会になりました。次回は第二部「流刑」第三部「再会」を7月14日(日)14:00~16:00にライフパーク倉敷視聴覚ホールで開催いたします。多くの方の来場をお待ちしています。今回の参加者の感想を紹介します。

「何回見ても考えさせられる。日本が中国に戦争をしかけ、残された者、開拓団の人たちの生死を分けた逃亡の記録だ。もう私たちはこのような戦争を繰り返してはいけません。軍国日本にならないよう声を出していこう。」

(70代以上女性)

「昔ドラマをTVで観たことがありましたが、内容をあまり覚えていなかったこともあり、もう一度観たいと思いました。とても悲しい内容ですが、開拓団のこととかよくわかり、勉強になりました。第二部も見たいです。」

(50代女性)

「日本人必見の映画だと思います。日本の侵略に対して、人類愛で包み込み、許容する陸徳志たちとの波乱万丈の展開が期待されます。日中友好運動にとっても礎になる映画です。次回はもっと多数の参加を得たいと思います。」

(70代以上男性)

「私も中国からの引揚者、『あつ子』と同年、終戦の時5才でした。父はソ連に連れていかれ、14才の姉を頭に産まれたばかりの弟と兄弟5人。幸い父はソ連から帰りましたが、1人も死ななかつたのは奇跡です。」

「残留孤児の人々に日本語を教えるボランティアをしていましたが、国は30年くらいで立ち直れても、国民一人一人は百年も引きづっていくような気がします。戦争は何と言おうと”悪”です。」

(70代以上女性)

「歴史を見つめることは未来への歩み方を教えてくれる。若い方にも、若い方と一緒に観る機会が度々あることを願います。」

(70代以上女性)

「第一部は初めて鑑賞した。非常に感動した。」

(70代以上男性)



大地の子総集編第一部「父二人」



水木しげるロードで見た鬼太郎と八岐大蛇



今後の予定

- | | | |
|----------|-------------------|----------------------------|
| 6月16日(日) | 13:30 開場 14:00 開演 | 能登半島地震復興・教育支援チャリティーコンサート |
| | | in 岡山 岡山芸術創造劇場ハレノワ大劇場 |
| 6月15日(土) | 日中友好協会倉敷支部理事会 | 14:00~16:00 倉敷公民館 |
| 6月23日(日) | 日中友好協会倉敷支部総会 | 13:00~15:00 倉敷健康福祉プラザ |
| 6月30日(日) | 日中友好協会岡山支部総会 | 10:00~12:00 岡輝公民館 |
| 7月14日(日) | 日中友好協会倉敷支部映画会 | 14:00~16:00 ライフパーク倉敷視聴覚ホール |
| 7月21日(日) | 日中友好協会岡山県支部連合会理事会 | 10:00~12:00 出部公民館 |
| | 井笠班結成記念講演会 | 13:00~17:00 出部公民館 |

次回の新聞発送作業は
6月25日(火)午前10時半か
ら民主会館で行います。
前回お手伝いくださった方
です。

貝吹
真田
竹内